

相続税4.9億円脱税容疑

7人逮捕 偽造遺言書で寄付装う

偽造された遺言書を使い、よう装って、相続税約4億9千万円を脱税したと、大阪地検特捜部は、大阪府東大阪市と税理

士、岩上順容疑者(63) 大阪府北区 計7人を相続税法違反と偽造有印私文書行使の疑いで逮捕した。特捜部は認否を明らかにしていない。ほかに逮捕されたのは、会社役員、藤田浩二容疑者(41) 同市東成区 産約10億5千万円について、14年9月に大半を社会福祉法人に寄付したと、速捕容疑は、2013年11月に死亡した兄(当時76)から高木容疑者が相続した預金や有価証券、不動産などの相続財